



けんどう しゅうねん
献堂100周年

けんどう しゅうねん きねんぎょうじ じっこう いんかい あしざわ まこと
献堂100周年記念行事実行委員会 芦澤 信

こうふ きょうかい ことしけんどう しゅうねん きねん ふしめ むか
甲府カトリック教会は今年献堂100周年という記念すべき節目を迎えます。9月23
日(火・祝)には、しきょうさま いぜん せわ になった しんぶさま きょうどうししき による きねん しゅくがかい
記念誌発行等が計画されており、それに向けた準備が実行委員会で進められています。ここ
ではしめん か この せいどう れきし ぶり かえ おも
紙面を借りてこの聖堂の歴史を振り返ってみたいと思います。

やまなしけん せんきょうひゃくねんし ねんかん い か しる やまなしけん
「山梨県カトリック宣教百年誌」(1986年刊)には以下のように記されています。山梨県
さいしよ きょうかい けんせつ やましろちく
に最初のカトリック教会が建設されたのは山城地区で、1884年(明治17年)にパリ
がいこくせんきょうかい さいさい た こ こうふし おおたまち こうふ
外国宣教会の司祭によって建てられました。その後1886年に甲府市太田町に甲府で
さいしよ だんどうしよ かいせつ さくらまち みよしまち あいおいちょう いてん へ たいしよ
最初の伝導所が開設され、桜町、三吉町(相生町)への移転を経て、1925年(大正1
4年)にブーブ しんぶさま とき げんざい ぼしよ せいどう た
ブーブ神父様の時に現在の場所に聖堂が建てられました。

とうじ せいどう げんざい せいどう なんぼく たてほうこう みじか てんしゅどう かか
当時の聖堂は、現在の聖堂よりも南北(縦方向)に8メートルほど短く、「天主堂」と掲
げられている げんそん ひがしがわげんかん みなみがわ ゆか たたみし こ
現存の東側玄関よりも南側はなく、床は畳敷きでした。その後、1928年
しょうわ さいだんしょうめん ろくたい せいぞう せっち しょうわ みなみがわ そうちく
(昭和3年)に祭壇正面に六体の聖像が設置され、1949年(昭和24年)に南側の増築
により、かいふぶん みなみがわげんかん どうじ たたみし いたば お
2階部分と南側玄関ができました。同時に畳敷きが板張りになりベンチが置かれ

ました。近年^{きんねん}では、1969年^{しょうわ}（昭和44年）にチエリッザ神父^{しんぶさま}様がステンドグラス^{せつてい}を設定されました

1945年^{しょうわ}（昭和20年）7月6日の甲府空襲^{こうふくうしゅう}は死者^{ししや}740名、被害家屋^{めい ひがいかおく}18,000戸^と、市街地^{しがいち}の72%が灰燼^{かいじん}に帰す^きという大惨事^{だいさんじ}でしたが、聖堂^{せいどう}とその周辺^{しゅうへんちく}地区^{きせきてき}は奇跡^{きせき}的に被災^{ひさい}を免^{まぬ}れました。

第2バチカン公会議^{だいこうかいぎ}（1961～1965年）では、「典礼^{てんれい}の重視^{じゅうし}」が重要^{じゅうよう}な決定^{けつてい}の一つとなり、ラテン語^ごから日本語^{にほんご}への祈祷文^{きとうぶん}の変更^{へんこう}と共に、祭壇^{さいだん}の向き^むが対面式^{たいめんしき}となり、内陣^{ないじん}と信徒席^{しんとせき}との間^{あいだ}の柵^{さく}が取り払^とられるなど聖堂内設備^{せいどうないせつび}の見直し^{みなお}も行^{おこな}われました。

2011年の東日本大震災^{ひがしにほんだいしんさい}を契機^{けいき}に、聖堂^{せいどう}の今後^{こんご}について議論^{ぎろん}が起^おこりました。2013年に教会委員会^{きょうかいいいんかい}として信徒^{しんと}へのアンケート^{おこな}を行^{おこな}い、①このまま使^{つか}い続^{つづ}ける ②耐震診断^{たいしんしんだん}と改修^{かいしゅう}を行^{おこな}う ③早急^{そうきゅう}に建設^{けんせつ}を考^{かんが}える について意見^{いけん}を聞^きいました。その結果^{けつか}耐震診断^{たいしんしんだん}を行^{おこな}うことになり、診断^{しんだん}では一部^{いちぶ}の改修^{かいしゅう}を施^ほせば今後^{こんご}30～40年間^{ねんかん}は使用可能^{しようかのう}との判断^{はんだん}が出^だされました。約2,000万円^{やく まんえん}をかけて改修工事^{かいしゅうこうじ}を行^{おこな}い現在^{げんざい}に至^{いた}っています。

近年^{きんねん}、この聖堂^{せいどう}の歴史的^{れきしてき}、文化的^{ぶんかてき}価値^{かち}が社会的^{しゃかいてき}にも評^{ひょう}価^かされ、マスコミ^{しゅざい}の取材^{きょうせい}や行政^{ぎょうせい}からの文化財登録^{ぶんかざいとうろく}の問^とい合^あわせが寄^よせられています。

この聖堂^{せいどう}が、先人^{せんじん}たちの多大^{ただい}な労力^{らうりよく}と出費^{しゅつび}と犠牲^{ぎせい}のもとに建^たてられ、守^{まも}られ、受け継^うがれてきたことはその時代^{じだい}にい^なか^つた私^{わたし}たちにも容^{よう}易^いに想^{そう}像^{そう}できます。そのおかげで私^{わたし}たちは信仰^{しんこう}のお恵^{めぐ}みにあ^あずか^あることができています。このお恵^{めぐ}みを多^{おほ}くの^{ひと}と分^わかち合^あい、後世^{こうせい}の人^{ひと}につな^つな^つげていくために、この100周年^{しゅうねん}を単^{たん}なるお祝^{いわ}いとしてではなく、新^{あら}たな時代^{じだい}への取^とり組^くみを進^{すす}めていく契機^{けいき}と捉^{とら}えていきたいものです。



おしらせ



1 教会委員会

3月9日（日）11：30 ～ サントルチア講堂にて教会委員会が行われます。
※当日参加できない場合は、代理の方に出席をお願いしてください。

2 典礼委員会

灰の水曜日のための枝の回収を2月9日（日）から3月2日（日）まで行います。
聖堂入り口に箱を用意しますので、そちらに入れて下さい。よろしくお願ひいたします。

3 女性会

「世界祈禱日祈りの会」 3月1日（土）10：00～11：00 甲府教会聖堂にて行
います。男性や外国語グループの方などなたでも参加できます。たとえば、和解と平和
を求める祈りや被災者のための祈りなどテーマは、それぞれです。みんなで心をひとつ
にして祈りの時を持ちましょう。その後茶話会があります。

4 外国語信徒とのミーティング

3月16日（日）11：30 ～ 外国語信徒とのミーティング行います。外国語グルー
プリーダーと関係者は、ご出席をお願いいたします。

各委員会の日程

きずなの会	3月12日（水）	10：00 ～	センターホール
地域福祉委員会	3月16日（日）	11：30 ～	センターホール
典礼委員会	3月22日（土）	9：30 ～	センターホール
広報委員会	3月30日（日）	11：30 ～	センターホール
聖歌隊	3月 2日・16日	9：00 ～	聖堂
女性会	4月 6日（日）	11：30 ～	ドミニコの部屋

せい ひ 聖ヨセフの日（3月19日）

ヨセフへの崇敬の最も古い記録8～9世紀にエジプトのコプト教会のもので、6月20日に記念していました。その後もヨセフへの崇敬は断片的に記録され、12世紀に現在と同じ3月19日に記念するようになりました。これは、東方に遠征した十字軍が、ナザレにヨセフをたたえて教会堂を建てたことと関連しています。そして、フランシスコ会のシエナのベルナルディノ(1380～1444年)がとくに熱心にヨセフへの崇敬を広めたことで定着しました。その後、教皇シクスト6世(在位1471～1484年)が全教会に聖ヨセフの記念を広め、教皇グレゴリオ15世(在位1621～1623年)が1621年に義務の記念日と定めました。

せい いの 聖ヨセフへの祈り

せい 聖ヨセフよ、わたしたちは苦難の中からあなたにより頼み、あなたの妻、聖マリアの助けとともに、あなたの保護を心から願い求めます。

あなたと汚れないおとめマリアを結んだ愛、幼子イエスを抱いた父の愛に信頼して、心から祈ります。

イエス・キリストがご自分の血によってあがなわれた世界をいつくしみ深く顧み、困難のうちにあるわたしたちに、力強い助けをお与えください。

せい かぞく けんめい しゅごしや 聖家族の賢明な守護者よ、イエス・キリストの選ばれた子らを見守ってください。

あい み ちち 愛に満ちた父ヨセフよ、わたしたちから過ちと腐敗をもたらずあらゆる悪を遠ざけてください。

ちからつよ ほごしや やみ ちから たた 力強い保護者よ、闇の力と戦うわたしたちを顧み、天から助けを与えてください。

かつて幼子イエスをいのちの危険から救ったように、今も神の聖なる教会を、あらゆる敵意と悪意から守ってください。

わたしたち一人ひとりを、いつも守ってください。

あなたの模範と助けに支えられて聖なる生活を送り、信仰のうちに死を迎え、天における

永遠の幸せにあずかることができますように。

アーメン。

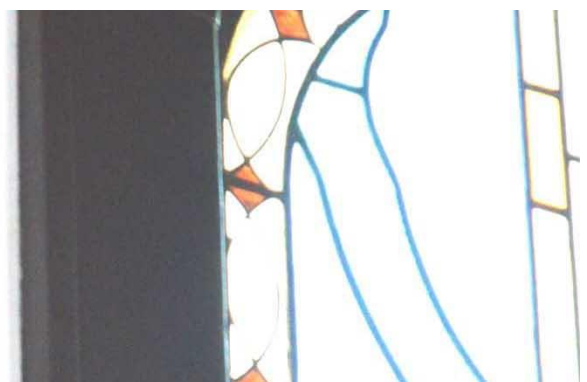
(2021年2月16日 日本カトリック司教協議会定例司教総会認可)

四旬節の「愛の献金」

四旬節は、復活祭46日前の水曜日（灰の水曜日）（3月5日）から聖木曜日（4月17日）のミサ前までの期間です。聖堂入口の「四旬節 愛の献金」（緑の封筒）に献金を入れ、月定献金の箱に主日のミサのある日にお入れ下さいますようお願い致します。

「四旬節 愛の献金」は、日本カトリック司教協議会がキリスト信者にとって教会の要請に応じる義務として制定した8つの「献金」の1つです。

教皇は毎年、四旬節に向けてメッセージを発表（カトリック中央協議会のサイト）し、キリストを信じるすべての人が四旬節の精神をよく理解して、回心と愛のわざに励むよう呼びかけます。この呼びかけにこたえて日本のカトリック教会は、虐げられ、差別され、見捨てられ、いのちの危機にさらされている人たちの共感を大切にしよう一人ひとり訴えとともに、四旬節中の「愛の献金」を奨励しています。この「愛の献金」は、各教区を通して、カリタスジャパンに集められ、国内外の最も援助を必要としている人々の自立やいのちを守る活動に使われます。



しじゅんせつもくそうかい 四旬節黙想会について（おしらせ 第2弾）

しじゅんせつもくそうかい しどう せんきょうかい かいいん
四旬節黙想会を指導してくださるのは、カトリック宣教会「セルヴィ・エヴァンジェリー」会員
のシスターであり宣教師の西村桃子さまです。

にしむら かいさい つうじょう だい そうかい ぎちようだいり つと
西村さまは2023年10月に開催された通常シノドス第16回総会の議長代理をお務めい
ただいた方です。シノドスというのは、「ともに歩む」という意味のギリシア語で、定期的に会合す
る司教さまたちの集会のことです。今回は世界中の枢機卿さまや司教さま、司祭、修道者、信徒
の代表が一堂に会しカトリック教会の今後の歩みについて話し合いました。シノドスでは教皇
さまご自身が議長となりますが、毎日の議事運営を実際に担ってシノドスを回していくのが議長
代理の役目です。つまり西村さまは教皇さまの代理を務めるように任命されました。

げんざい よこはまきょうく きよてん おも わかもの こうりゅう たいわ とお い いみ あい じゅよう
また、現在は横浜教区を拠点に、主に若者との交流や対話を通して、「生きる意味」「愛」「受容」
などについて考えを深めてもらおうと取り組んでいらっしゃいます。

ごご にしむら ぜんたい わ れい かいわ
午後は西村さまが全体のファシリテーターとなって、グループに分かれて「霊における会話」で
の分かち合いをしたいと思えます。その後、全体会をして各グループで分かち合われたことを発表
していただきたいと思えます。内容は、午前中の話を聞いて、祈ったことについてです。

すば かた こんご きょうかい ひつよう ゆういぎ もくそうかい ぜひ こうわ
このように素晴らしい方による今後の教会に必要な有意義な黙想会ですので、是非、ご講話を
聞き分かち合いを体験していただきたいと思えます。なお、午前中のみのご参加でも大丈夫です。

1. 日時：2025年3月15日（土）10時～15時
2. 会場：甲府カトリック教会 サントラルチア講堂
3. 指導して下さる方：シスターで宣教師西村桃子（カトリック宣教会「セルヴィ・エ
ヴァンジェリー」会員）
4. 対象者：甲府教会信徒、他教会信徒、洗礼志願者
5. 参加申込期限及び方法

(1) 期限：2025年3月9日（日）

(2) 申込方法

- ① 甲府教会信徒及び洗礼志願者 ⇒ センター掲示板の申込用紙にご記名ください。
- ② 他教会信徒 ⇒ 甲府教会委員長（相河）に申し込みください。

メール aik00578223@gmail.com 携帯 090-6191-5157

6. プログラム

- ① 西村桃子さまの紹介（10時～10時5分） 相河
- ② ご講話（10時5分～12時00分） 西村桃子さま
- ③ 昼食（12時～13時） ※ 各自でご用意ください
- ④ 分かち合い（13時～15時）



今月の教会カレンダー（典礼暦・外国語ミサ・行事等）



3月 2日（日）	ねんかんだい しゅじつ 年間第8主日	10:30 14:00	ミサ ベトナム語ミサ (tiếng Việt)
3月 5日（水）	はい すいようび 灰の水曜日	10:30	ミサ
3月 9日（日）	し じゅんせつだい しゅじつ 四旬節第1主日	10:30 15:00	ミサ きょうかい いんかい 教会委員会 ポルトガル語 (Português)
3月16日（日）	し じゅんせつだい しゅじつ 四旬節第2主日	10:30 12:30	ミサ かんこくご 韓国語ミサ (한글)
3月23日（日）	し じゅんせつだい しゅじつ 四旬節第3主日	10:30 14:00	ミサ えいご 英語ミサ (English)
3月30日（日）	し じゅんせつだい しゅじつ 四旬節第4主日	10:30	ミサ (子ども)
4月 4日（金）	はつきん 初金	9:30	ミサ
4月 6日（日）	し じゅんせつだい しゅじつ 四旬節第5主日	10:30 14:00	ミサ ベトナム語ミサ (tiếng Việt)

※ 3月7日 はつきん 初金ミサは、やす お休みです。

※ ^{げつていけんきん}月定献金 (Monthly Donation) ^{ふりこさき}振り込み先

山梨中央銀行 本店営業部 普通 188674
甲府カトリック教会

※ ^{ほちかんりひ}墓地管理費 (Cemetery Management Costs) ^{ふりこさき}振り込み先

山梨中央銀行 本店営業部 普通 1402890
甲府カトリック教会

